



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月10日

上場会社名 株式会社 星医療酸器 上場取引所 東  
 コード番号 7634 URL http://www.hosi.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)星 幸男  
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)後藤 勇治 (TEL)03(3899)2101  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	6,490	9.1	805	31.5	827	32.4	560	32.9
2022年3月期第2四半期	5,949	10.2	612	2.9	625	5.2	421	6.7

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 545百万円(2.5%) 2022年3月期第2四半期 532百万円(5.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	180.02	—
2022年3月期第2四半期	136.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	20,188	14,962	73.0
2022年3月期	20,252	14,509	70.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 14,743百万円 2022年3月期 14,293百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2023年3月期	—	30.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,200	3.4	1,670	4.7	1,680	3.6	1,140	3.0	368.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	3,420,000株	2022年3月期	3,420,000株
2023年3月期2Q	309,024株	2022年3月期	309,024株
2023年3月期2Q	3,110,976株	2022年3月期2Q	3,089,666株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められるなか、各種政策の効果もあって、景気は緩やかに持ち直しております。

このような環境のもと当社グループは、取扱製品の安定供給とお客様並びに全社員の安全確保を最優先に事業を継続し、医療・介護・福祉分野において企業としての社会的責任を果たしてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は6,490百万円（前年同四半期比9.1%増）、利益面では、経常利益は827百万円（前年同四半期比32.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は560百万円（前年同四半期比32.9%増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

#### ①医療用ガス関連事業

当部門は、COVID-19の世界規模での発生に伴い影響を受けておりましたが、外来・入院・手術・検査等が回復傾向にあるため、人的資源の拡充にも努めたことにより医療用酸素・医療用二酸化炭素の出荷量は堅調に推移いたしました。また、感染症対策製品の需要も継続しており、拡販を図りました。

これらの結果、売上高は1,767百万円（前期比2.3%増）、セグメント利益は192百万円（前期比21.0%減）となりました。

#### ②在宅医療関連事業

当部門は、国の施策である在宅医療への推進を受け、患者様と医療機関のニーズに対応するとともに、コロナ禍のなか感染防止に努め、きめの細かい営業活動を継続したことにより「HOT（在宅酸素療法）」、「CPAP（持続陽圧呼吸療法）」ともに好調に推移いたしました。

これらの結果、売上高は2,934百万円（前期比9.3%増）、セグメント利益は402百万円（前期比85.2%増）となりました。

#### ③医療用ガス設備工事関連事業

当部門は、医療機関に対し医療用ガス設備並びに消火設備の配管工事の施工及び保守点検業務を行っております。配管設備工事は上期に大型物件の完工もあり好調に推移いたしました。配管設備保守点検は変わらず安定した売上を確保しております。

これらの結果、売上高は545百万円（前期比94.0%増）、セグメント利益は102百万円（前期比142.6%増）となりました。

#### ④介護福祉関連事業

当部門は、介護福祉関連機器のレンタル及び販売部門において、コロナ禍ではありましたが地域包括支援センターや居宅介護支援事業者への継続的な営業活動を図ることによりレンタル売上が順調に推移いたしました。併せて、今後の事業拡大に向けレンタル資材の整備充実を行いました。

また、訪問看護事業所は、都内3拠点を事業基盤として地域へのPR活動強化により順調に推移いたしました。

これらの結果、売上高は448百万円（前期比7.1%増）、セグメント利益は3百万円（前期比81.0%減）となりました。

#### ⑤施設介護関連事業

当部門は、有料老人ホーム「ライフステージ阿佐ヶ谷」（東京都杉並区）におきましては、24時間看護師常駐や地元医療機関との連携の更なる構築を図り、高付加価値サービスの提供と、人材育成の体制を強化いたしました。また、入居者様の多様なニーズを把握したうえで、COVID-19の感染予防とまん延防止を最重視した運営を徹底することで入居者様、ご家族様への「安心」「安全」をお届けし、入居率の向上に努めました。

通所介護施設「あしつよ・文京」（東京都文京区）、「あしつよ 巣鴨」（東京都豊島区）、「あしつよ 王子」（東京都北区）におきましても、感染防止に留意しつつ、地元密着型のサービスの提供と顧客ニーズの多様化に対応した稼働率アップを図りました。

これらの結果、売上高は177百万円（前期比1.9%減）、セグメント利益は19百万円（前期比420.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は20,188百万円(前連結会計年度末比63百万円減)となりました。これは主に、現金及び預金が103百万円増加し、受取手形及び売掛金が210百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は5,226百万円(前連結会計年度末比515百万円減)となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が344百万円、固定負債のその他のうちリース債務が114百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は14,962百万円(前連結会計年度末比452百万円増)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が466百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日発表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,760,258	8,863,763
受取手形、売掛金及び契約資産	2,538,261	2,328,131
棚卸資産	237,632	273,207
その他	79,568	110,860
貸倒引当金	△869	△705
流動資産合計	11,614,850	11,575,258
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,090,138	1,382,434
土地	3,462,663	3,462,663
その他(純額)	1,777,875	1,575,964
有形固定資産合計	6,330,677	6,421,062
無形固定資産		
投資その他の資産	92,909	108,644
投資有価証券	982,981	890,103
その他	1,231,468	1,194,494
貸倒引当金	△605	△605
投資その他の資産合計	2,213,845	2,083,992
固定資産合計	8,637,432	8,613,700
資産合計	20,252,282	20,188,958
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,488,642	2,143,994
未払法人税等	295,350	277,985
賞与引当金	176,600	161,900
その他	1,267,221	1,269,899
流動負債合計	4,227,813	3,853,779
固定負債		
役員退職慰労引当金	802,500	846,000
長期預り保証金	5,145	5,145
その他	707,005	521,635
固定負債合計	1,514,650	1,372,780
負債合計	5,742,464	5,226,559

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,180	436,180
資本剰余金	553,518	553,518
利益剰余金	13,831,980	14,298,696
自己株式	△873,024	△873,024
株主資本合計	13,948,655	14,415,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	272,069	266,089
退職給付に係る調整累計額	72,768	61,891
その他の包括利益累計額合計	344,837	327,980
非支配株主持分	216,326	219,047
純資産合計	14,509,818	14,962,399
負債純資産合計	20,252,282	20,188,958

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	5,949,418	6,490,352
売上原価	2,999,447	3,215,456
売上総利益	2,949,970	3,274,895
販売費及び一般管理費	2,337,220	2,469,257
営業利益	612,750	805,637
営業外収益		
受取利息	775	893
受取配当金	11,805	14,107
受取家賃	4,975	5,925
仕入割引	1,590	2,555
その他	2,276	10,207
営業外収益合計	21,423	33,688
営業外費用		
支払利息	4,155	3,342
貸貸原価	3,207	2,962
その他	1,435	5,304
営業外費用合計	8,799	11,609
経常利益	625,374	827,717
特別利益		
固定資産売却益	1,536	—
特別利益合計	1,536	—
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	626,910	827,717
法人税等	201,409	264,033
四半期純利益	425,500	563,683
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,112	3,638
親会社株主に帰属する四半期純利益	421,388	560,045

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	425,500	563,683
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	117,284	△6,463
退職給付に係る調整額	△10,330	△11,309
その他の包括利益合計	106,953	△17,773
四半期包括利益	532,454	545,909
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	527,762	543,189
非支配株主に係る四半期包括利益	4,691	2,720

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他	合計
	医療用ガス 関連事業	在宅医療 関連事業	医療用ガス 設備工事 関連事業	介護福祉 関連事業	施設介護 関連事業	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	1,728,522	2,686,051	281,065	418,394	181,070	5,295,104	654,313	5,949,418
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	45,315	—	—	45,315	—	45,315
計	1,728,522	2,686,051	326,380	418,394	181,070	5,340,419	654,313	5,994,733
セグメント利益	244,290	217,289	42,457	18,754	3,726	526,519	86,230	612,750

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、看護学校関連事業、医療器具関連事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	526,519
「その他」の区分の利益	86,230
セグメント間取引の消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	612,750

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他	合計
	医療用ガス 関連事業	在宅医療 関連事業	医療用ガス 設備工事 関連事業	介護福祉 関連事業	施設介護 関連事業	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	1,767,464	2,934,869	545,131	448,257	177,713	5,873,437	616,914	6,490,352
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	42,989	—	—	42,989	—	42,989
計	1,767,464	2,934,869	588,121	448,257	177,713	5,916,427	616,914	6,533,341
セグメント利益	192,930	402,387	102,989	3,567	19,381	721,256	84,381	805,637

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、看護学校関連事業、医療器具関連事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	721,256
「その他」の区分の利益	84,381
セグメント間取引の消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	805,637

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。